

胸腔鏡下縦隔腫瘍摘出術
治療計画表

患者名 _____ 殿

医師 _____
看護師 _____
薬剤師 _____
管理栄養士 _____
パス開始日 _____ / _____

日 付	入院日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目
	／	手術まで	手術後	／	／
目 標	手術に対して不安があれば 聞くことができる		呼吸苦や発疹など 異常があれば 知らせることができる	食事を摂ることができる 歩行ができる 異常があれば知らせることができる	
点 滴			点滴があります 終了すれば針を抜きます		
内 服	持参薬の 確認をします	麻酔科医師の指示 で内服があります	原則、内服はありません	持参薬を再開します 痛みがあるときは、お薬があるので看護師にお伝えください	
処 置			胸に排液を出す管が入る場合があります 管が入っている場合は、手術翌日に抜きます 毎日看護師が管の位置や排液量を確認します 歩行できるまで足に血流を良くする機械を装着します 心電図や呼吸状態を測定する機器などを装着します		
検 査				血液検査、胸部レントゲン があります	胸部レントゲンがあります
検 温	入室時と夜に 測ります	朝と手術前に 測ります	手術後30分、1時間後、 2時間後、以降適宜測ります	6時・10時・14時・20時 に測ります	
安静度	制限はありませんが、 手術当日の朝はお部屋でお過ごし下さい		帰室後2時間はベッドで安静です その後、歩行できます	歩行できます	
清 潔	シャワー浴 できます	歯磨きをしっかりとします 男性は髭剃りをします		胸の管が抜けたらシャワー浴ができます	歯磨きをしっかりとします
排 泄	トイレへ行けます		帰室後2時間経過すれば トイレへ行けます	尿の回数を伺います	
食 事	夕食まで飲食自由です 絶飲食の時間は看護師 よりお伝えします	絶飲食です 水分は看護師より 説明があります	帰室後3時間後に 水分摂取の確認をします ・午前中に手術をする方は夕方から ・午後に手術する方は翌日朝から 食事（お粥）が再開します	管理栄養士が介入して、状態に沿った食事を提供します	
リハビリ	必要に応じてリハビリがあります				
説 明	入院や手術について 説明があります		手術後の 説明があります	お薬の説明があります	退院後の生活について説明があります アンケートにご協力ください